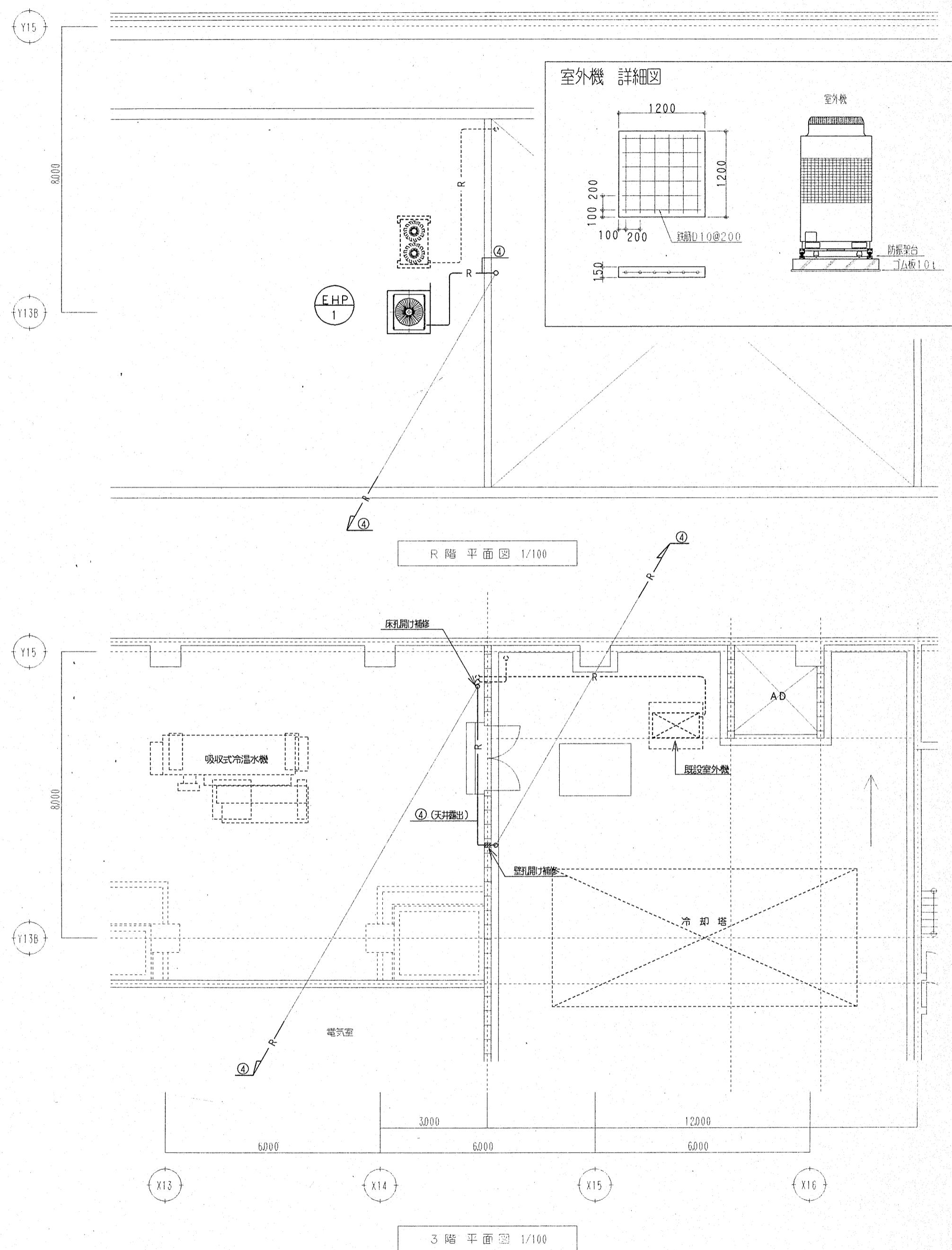


会議室系統機器表

記号	名称	機器仕様	電気容量	台数	設置場所
EHP-1 空冷ヒートポンプ用 インバーターマルチエアコン	室外ユニット (新帝産) 三菱電機 PUHY-P400M-E	冷房時消費電力 ≈11.39		1	R階
	冷房能力 40.0KW	暖房時消費電力 ≈11.02			
	暖房能力 45.0KW	COP 9.6			
	付属品 分岐管、防振架台	Fan 0.38X1			
	基礎・ 防振パッドの上コンクリート基礎150H				
ACC 1124 室内ユニット	天井カセット形(4方向吹出) 三菱電機 PLFY-P112AM-E1	1φ200V		2	第2会議室
	冷房能力 11.2KW	冷房時消費電力 ≈0.17W			第3会議室
	暖房能力 12.5KW	暖房時消費電力 ≈0.17W			
	付属品 リモコンスイッチ、ドレンアップメカ				
ACC 904 室内ユニット	天井カセット形(4方向吹出) 三菱電機 PLFY-P90AM-E1	1φ200V		2	第2会議室
	冷房能力 9.0KW	冷房時消費電力 ≈0.18W			第3会議室
	暖房能力 10.0KW	暖房時消費電力 ≈0.18W			
	付属品 リモコンスイッチ、ドレンアップメカ				
HEU-1 空調換気扇	天井埋込型 三菱電機 LGH-80RX4D	1φ200V		2	第2会議室
	仕様 ダクト接続径250φ×800m 3/h X200 Pa	消費電力 ≈480W			第3会議室
	付属品 コントロールスイッチ				
	給排気グリル (800 m³/h) X1個 (400 m³/h) X2個				

配管リスト

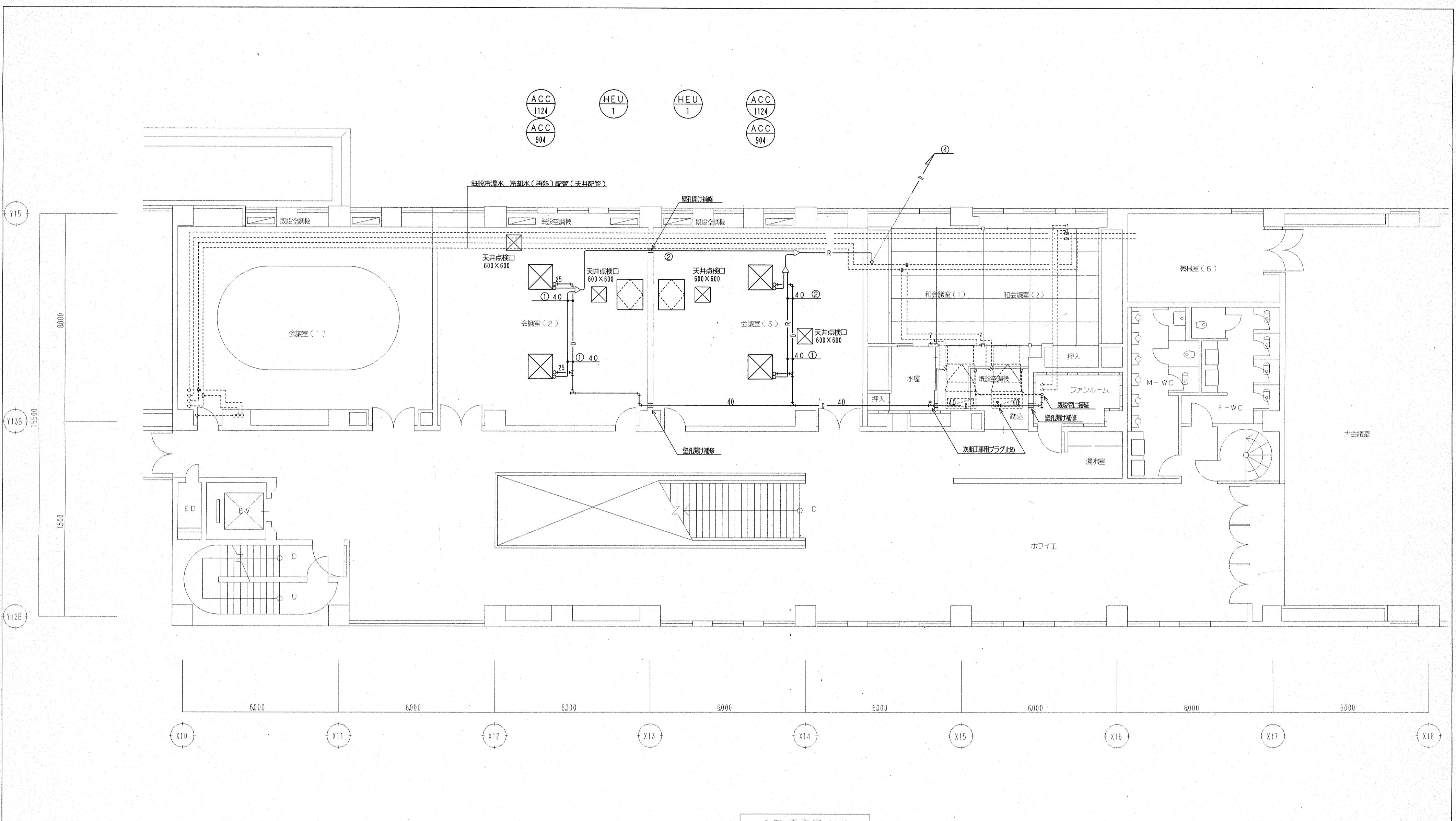
記号	名称	配管材料・その他	冷媒配管・連絡配線
R	冷媒管	冷媒用被覆銅管	① 9.5φ/15.9φ EM-CEE 1.25-2C
D	ドレン管	会議室系統 塩化ビニール管	② 9.5φ/19.1φ EM-CEE 1.25-2C
			③ 9.5φ/22.2φ EM-CEE 1.25-2C
	矩形ダクト	亜鉛鉄板	④ 12.7φ/25.4φ EM-CEE 1.25-2C
	丸ダクト	スパイラルダクト	
	既設		
	既設ダクト		



- ◆ 特記及び共通事項
- 1. 撤去工事から稼働日までの工期は、平成16年10月25日から平成16年11月10日の期間とする。
但し、上記工期内11月3日及び11月7日の工事は出来ないものとする。
- 2. 実線部分の機器及び配管は新設工事を示す。
- 3. 改修工事に伴い既存以外で工事に支障をきたすものは本工事内で取り外し現況復旧するものとする。

日付: 平成 16年11月 10日	工事名称: 文化会館会議室空調設備工事	製図: S-Kurata
縮尺: 1 / 100	図面名称: 機器表、3階・R階平面図(配管)	M - 02

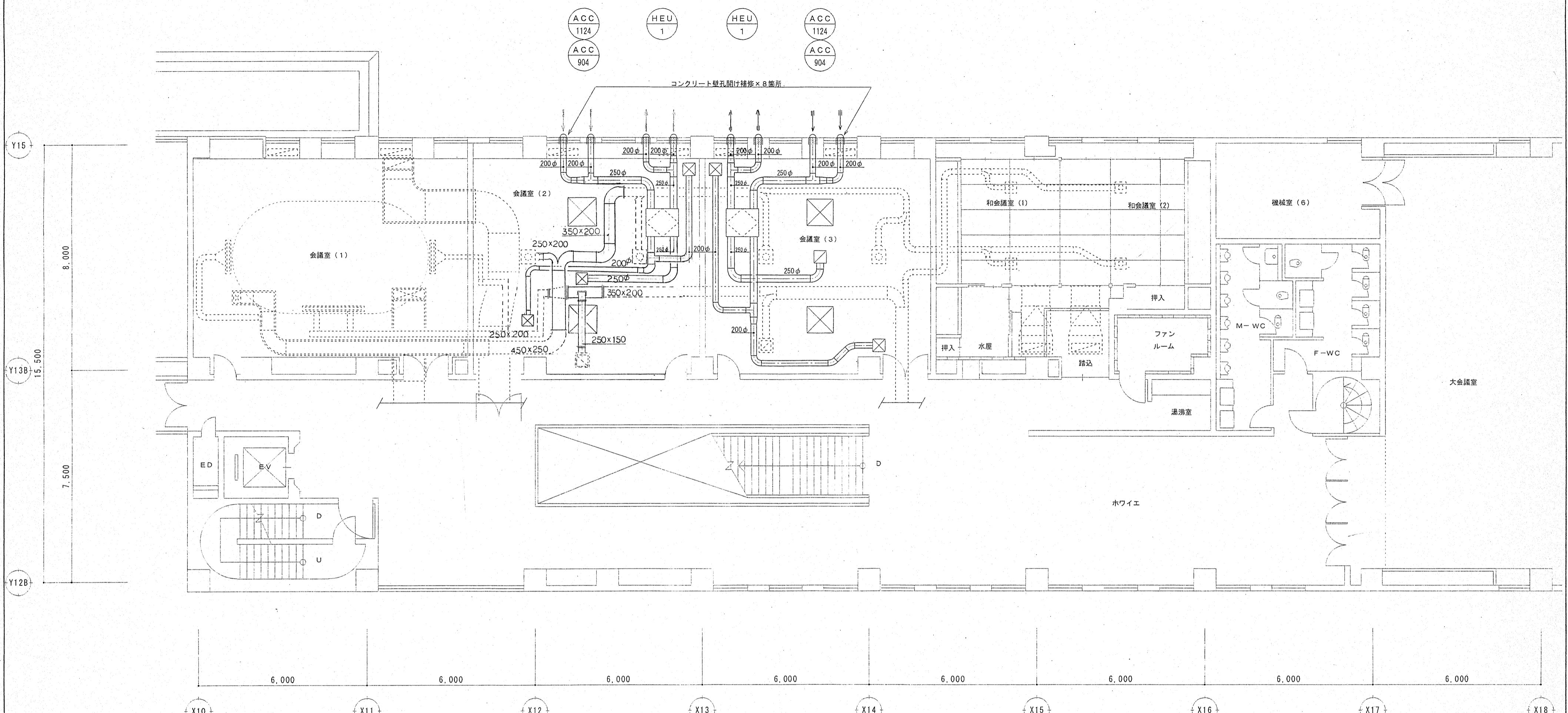
倉田設計



冷媒配管・連絡配線	
①	9.5φ/15.9φ EM-CEE 1.25-2C
②	9.5φ/19.1φ EM-CEE 1.25-2C
③	9.5φ/22.2φ EM-CEE 1.25-2C
④	12.7φ/25.4φ EM-CEE 1.25-2C

- ◆ 特記及び共通事項
 1. コンクリート壁の貫通はコア抜きとする。
 2. 改修工事に伴い、既存以外で工事に支障をきたすものは本工事内で取り外し現況復旧するものとする。
 3. 天井点検口の位置は監督員と打合せの上決定する。

日付: 平成16年11月10日	工事名称: 文化会館会議室空調設備工事	製図: S.Kurata
縮尺: 1/100	図面名称: 2階平面図(配管)	M-03
		倉田設計



2 階 平面図 1/100

会議室 (2)
H E U-1 用付属吸込口
E A = 800 CMH
H E U用付属吸込口
O A = 400 CMH

会議室（3）	
H E U - 1 用付属吸込口	
E A = 8 0 0 C M H	
H E U 用付属吸込口	
O A = 4 0 0 C M H	

外壁	
ステンレス製角形フード	
(防虫網付) 200φ	8

◆ 特記及び共通事項

1. HEU用ダクトは外壁より機器まで保温を施工する。
 2. のダクトは撤去範囲を示す。
 3. 改修工事に伴い図示以外で工事に支障をきたすものは本工事内で取り外し現況復旧するものとする。

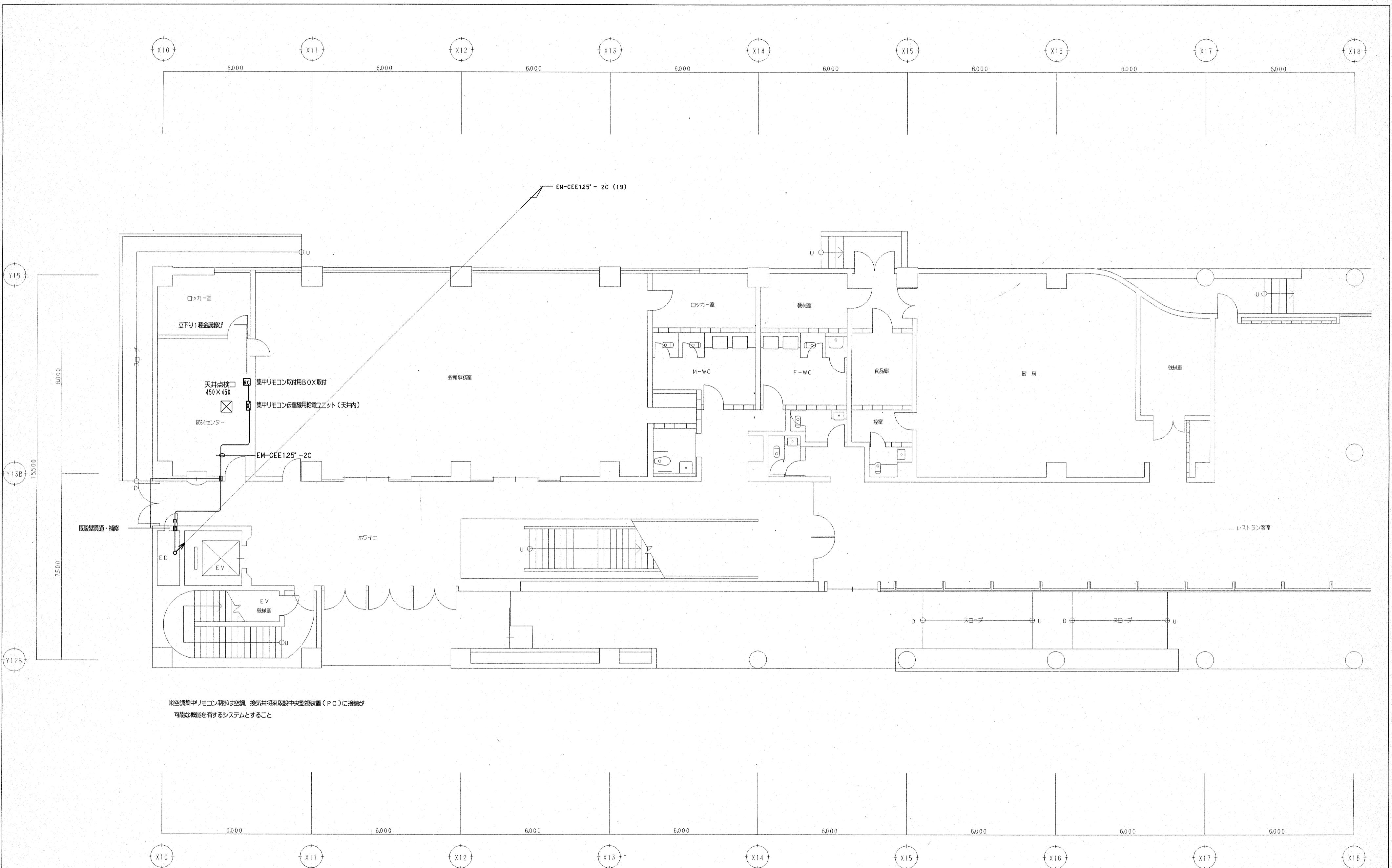
日付：平成 16年 3月 15日 工事名称： 文化会館会議室空調設備工事 施工方： S.Kurokawa

縮尺: 1 / 100 図面名称: 2 階 平面図(ダクト) M = 0.4

文化芸館会議室空調設備工事

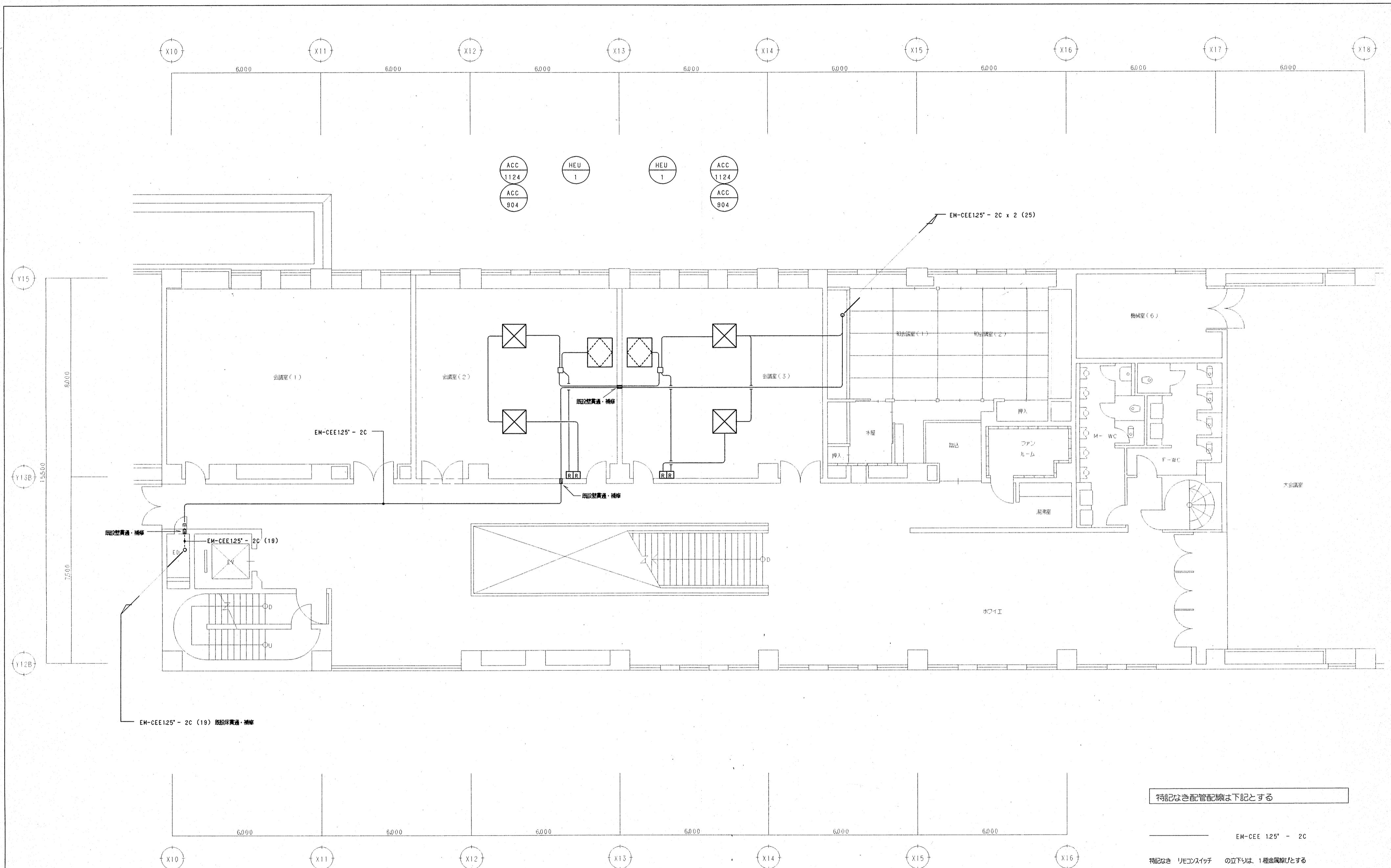
S. Kurata

W. S. A.

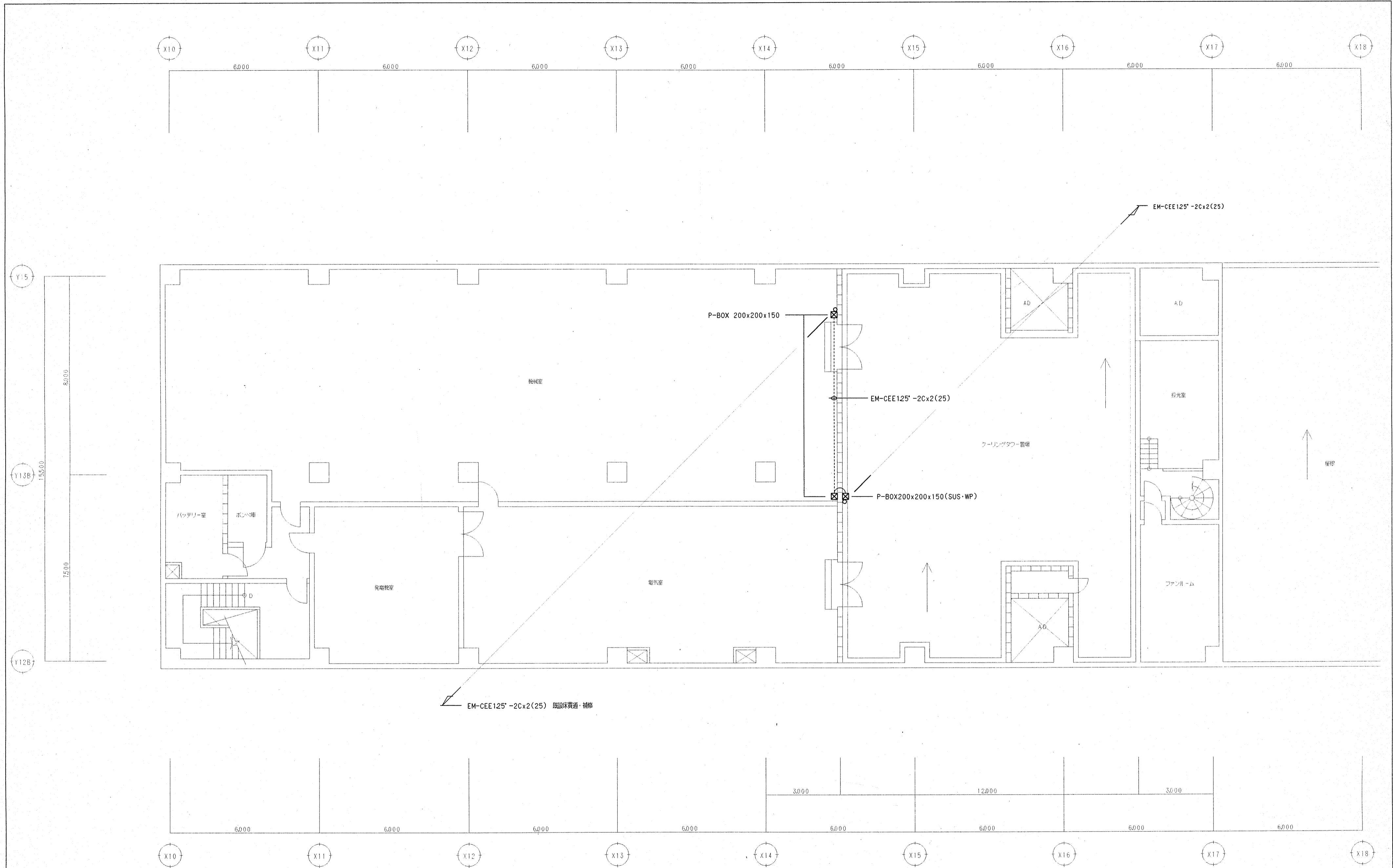


◆ 特記及び共通事項

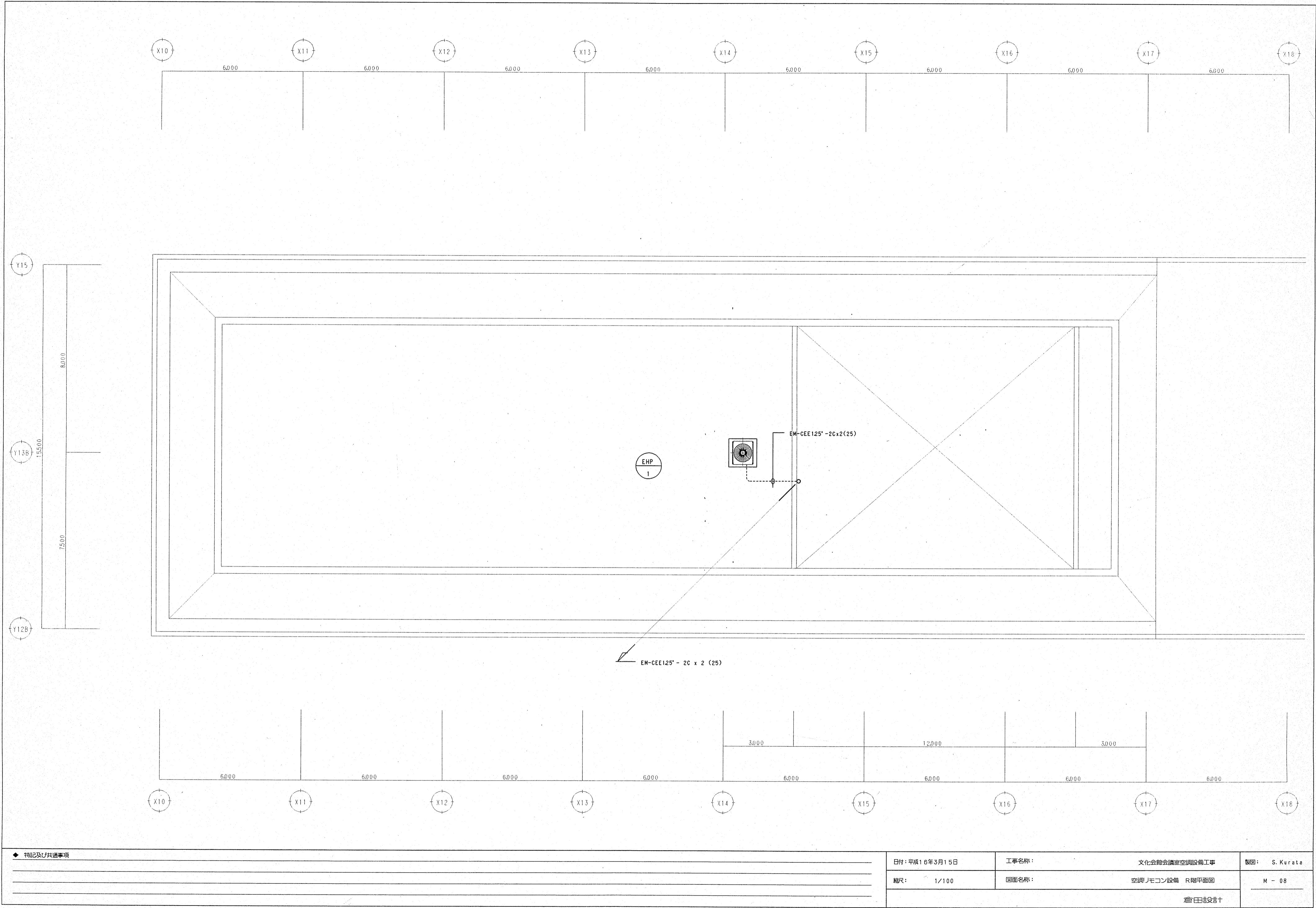
日付: 平成16年11月10日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	監修: S. Kurata
縮尺: 1/100	図面名称:	空調リモコン設備 1階平面図	M - 05
倉田設計			



◆ 特記及び共通事項		日付:平成16年11月10日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	製図: S. Kurata
縮尺: 1/100		図面名称:	空調リモコン設備 2階平面図		M - 06
倉田設計十					



◆ 特記及び共通事項		日付:平成16年11月10日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	製図: S. Kurata
		縮尺: 1/100	図面名称:	空調リモコン設備 3階平面図	M - 07
					倉田設計十



工事名称 文化会館会議室空調設備工事

仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 四日市 安島二町目 地内

2. 建物概要

建物名	構造及び階数	延床面積(㎡)	消音合計の適用	備考
			別表第1()項	

3. 工事種目

工事種目	工事種別			
	会議室			
電灯設備	○			
動力設備	○			
避雷設備				
受変電設備				
静止形電源設備				
自家発電設備				
構内交換設備				
騒音計・拡声設備				
インターホン設備				
テレビ共同受信設備				
火災報知設備等				
防犯・入退室管理設備				
中央監視制御設備				
表示設備				
構内情報通信網設備				
監視カメラ設備				
映像・音響設備				
駐車場管路設備				
構内配電線路				
構内通信線路				
テレビ電波障害防除設備				

4. 部分引渡し 無 有

II 工事仕様

1. 共通仕様書、標準図
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官房総務部監修の
騒音設備工事共通仕様書(平成13年版)及び騒音設備改修工事共通仕様書(平成13年版)による。

2. 特記仕様書
1) 個項目は、番号に印のついたものを適用する。
2) 特記事項において選択する事項は、○印のついたものを適用する。

項目 特記事項

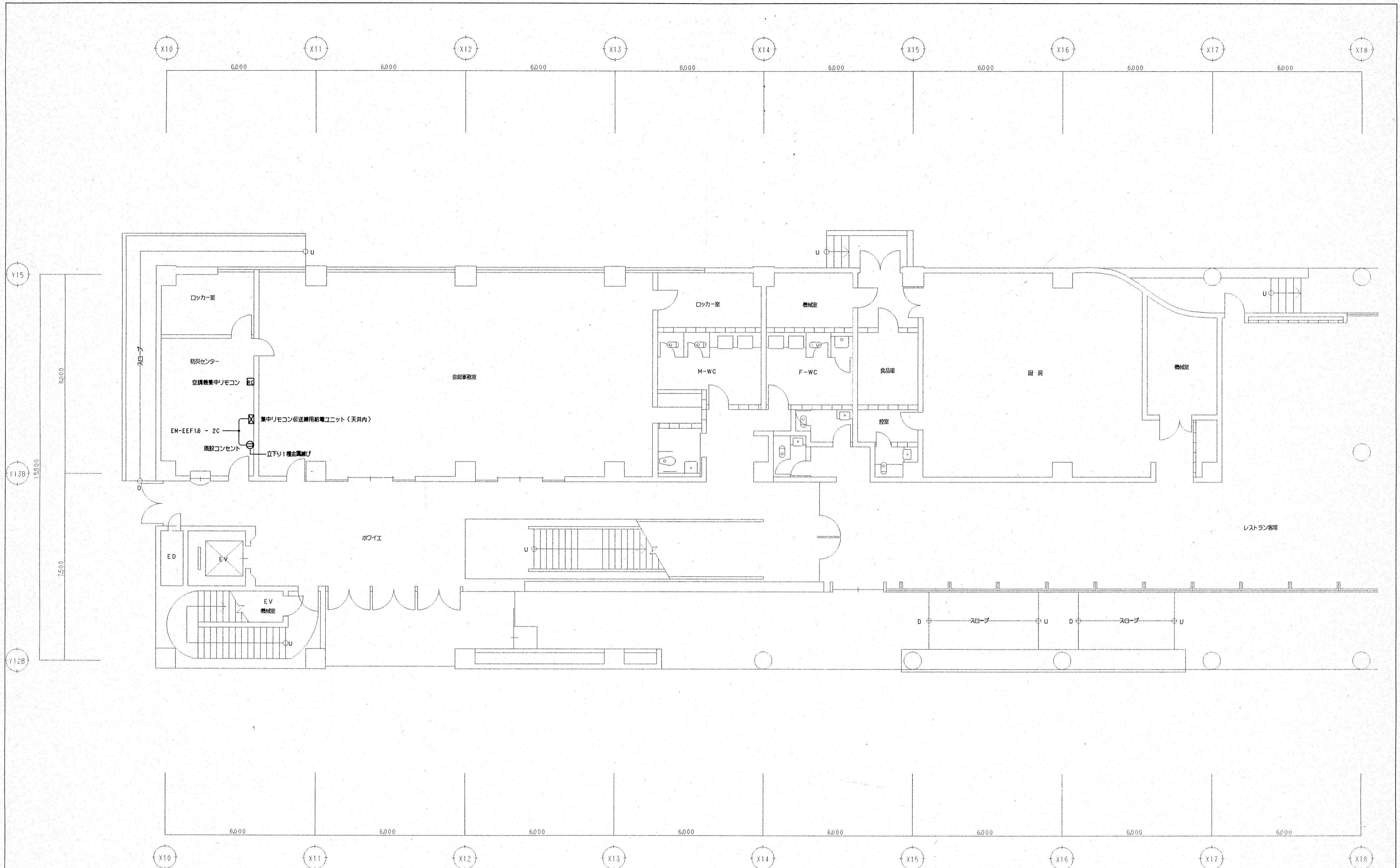
① 機材等	本工事に使用する機材等は、設計図面に規定するもの又は、同様のものとする。 たゞしこれらと同様のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。	
② 騒音工作物の種類	○ 自家用騒音工作物 <input type="checkbox"/> 一般用騒音工作物	
③ 電気保安技術者	共通仕様書を適用 <input type="checkbox"/> する <input checked="" type="checkbox"/> しない	
4 電気工事士	最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。	
5 工事用電力、水、その他	・本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続等の費用は、すべて請負者の負担とする。 ○市販給。ただし現場において既設設備より供給可能な範囲に限る。	
6 工事担当技術者	・ 1級電気工事施工管理技士 ・ 2級電気工事施工管理技士 ・ 有資格者 ・ 施設管理者	名以上常駐 名以上常駐 名以上常駐 名以上常駐
7 保険及び保証	○ 建設工事保険 (保証証の写を提出) ○ 請負業者賠償責任保険 (保証証の写を提出)	保険期間は工事開始を原則とする。(必要に応じて延長するものとする。)
8 建設共済	○ 法定外火災保険料 (加入証明書の写を提出) ○ 遺失盗難賠償料 (掛金收納書を提出)	建設共済は工事開始を原則とする。(必要に応じて延長するものとする。)
9 工事実績情報の登録	工事実績金額500万円以上の工事は、工事実績情報サービス(CORINS)に登録すること。(工事受注時・契約終了後20日以内)	

項目	特記事項	項目	特記事項
10 施工体制台帳の提出	建設業法の定めにより施行体制台帳を作成する工事はその写しを提出 ・する ・しない	28 配線器具等	配線器具(スイッチ、コンセント等)の現場取り扱いによる仕様、取扱について監督員の承認を受けて変更してもさしつかえない。
11 監督員事務所	・設ける ・設けない	29 機器仕様	使用機器の製造者選定による若干の仕様は、監督員の承認を得れば可とする。
12 工事用仮設物	全て請負者の負担とする 構内ごくごくことが()で◎ある ・できない	30 機器取付け高さ	機器の取付け高さは、図面に特記なき場合、表-2「機器標準取付け高さ」を参考とし監督員との打ち合せにより決定する。
13 定塗、さん橿類	・別刷時の財産請求者が定義したものは、無償で使用できる。 ○本工事に特許とする。 ○改修工事の場合は、改修共通仕様書第1編2.1.2によるほか下記による。 ・内部改設設備等(・種・種) ・外部改設設備等(・種・種)	31 接地極	接地極の材質は下記による。なお接地棒EB(14φ)の長さは1500mm以上とし10φ、14φは、W=40としてよい。
14 完成時の提出図書	監督員の指揮により完成図として下記のものを提出する。(設計図+施工図) 部分は監督員の指揮による ①水平平面図、3.5mマクロフィルム枠付(施工図) ・構造図 ・構造断面図 ・構造側面図 ・構造底面図 ②設計図 ③測量図 ④測量報告書 ⑤測量に関する資料等	15 発生材の処理	・引渡しを要するもの ○引渡しを要するもの以外 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設廃棄物適正処理推進要綱等の関係法令に従い、構内撤出窓口に処理とする。 廃棄物処理票(マニュフェスト)確認表を作成し、監督員にA票及びB票もしくはE票の確認を受けるものとする
16 残土処分	・構内指定の場所に敷ならし ・構内指定の場所にたい積 ・構外搬出適切処理	32 他工事との取合い	・別工事区分による。 梁構造部のスリーブ ・本工事・別途工事 同上の補強 ・本工事・別途工事 天井取付器具の開口部切込み ・本工事・別途工事 同上の補強 ・本工事・別途工事 壁面部分電線等の假枠 ・本工事・別途工事 同上の補強 ・本工事・別途工事 別途機器への接続工事 ・本工事・別途工事
17 工事写真	工程写真、埋設部、いんべい部、施工工程、材料等、完成写真 参考図書 建設大臣官房官房総務部監修 「工事写真の撮り方(改定第2版) 建築設備」	33 合成樹脂管配管	合成樹脂管(PP管)及び付属品は、タイプ-25の波付一管以上を使用する。 位置ボックスは金属製とし、電力用には接地を施す。
18 施工	設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針(建設省住宅局建築指導課監修)」1997年版による。 1) 設計用水平地盤力 機器の重量(kg・t)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。 なお、設計用水平震度は次による。 設計用水平震度	34 地上階の埋込配管	地上階の天井スラブへの埋込配管は、原則として避けるものとする。
19 鋼製電線管	(注) ()内の数値は防振支持の際のものに適用する。 (注) ()内の数値は水槽に適用する。	35 基礎との取合い	本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。
20 電線本数・管径など	重要機器 配電盤 UPS装置 中間監視装置	36 自由発電設備の配管工事等	原動機、発電機と付属各機器間の燃料油、冷却水などの配管、制御用配管等は監督員の承認を受けて図面と多少ずつてもさしつかえない。
21 呼び端	上層部、屋上及び屋外	37 通信用保安器の接地	・本工事 ・別途工事
22 フラッシャーブレート	22. 呼び端	38 地中配管の埋設深度等	地中配管で、特記なき埋設深さは0.6m以上とする。 低圧電線の埋設箇所において埋設シートを布設 <input type="checkbox"/> する <input checked="" type="checkbox"/> しない
23 フロアプレート・ベース	・鉄筋製 ・アルミニウム製	39 地中配管の埋設標識	構内地盤における埋設機器の材質及びその勘定は、図面に記載のない場合は次による。 ・鉄製 (箇所) <input type="checkbox"/> コンクリート製 (箇所)
24 再使用機器	取り外し再利用機器は、清掃及び絶縁検査のうえ、取り付ける。 たゞしこれは、耐久性等に問題がある場合は、監督職員に報告する。	40 ハンドホール	HH-2型～HH-5型のハンドホールについては、市販品(電気用/ハンドホール標準図)による。もしくは国土交通省仕様とする。
25 金属管の塗装	鋼製塗装管の露出部分については原則として塗装を行う。 メキシ面 ブライマー+調合ペイント2回 その他 共通仕様書による。 機械部及びP.S内は塗装を <input type="checkbox"/> する <input checked="" type="checkbox"/> しない	41 装置配線	特記なき電柱は、C-P-1-2-1-9-3-50とし、腕金、かいし、支柱、その他は電力会社仕様による。
26 蛍光灯安定器・ランプ	螢光灯器具の安定器の回路方式は、図面に特記なき場合、表-1「螢光灯器具の安定器回路方式」による。	42 施工業者の選定	四日市市登録業者、宮崎工務課設備工事の実績を有するもの、又はその承認を得たもの。
27 ローテンションアクトレット	・一般用	43 貨物購入及び下請業者の選定に際しての留意事項	貨物購入及び工事の一部を下請業者にて施工する場合、業者の選定に際してはできる限り内業者を優先させること。
		44 電線類	E.M電線等で規格の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料により構成されているものとし、次の規格、仕様による。
		45 コンセント	接地端子コンセントのプラグは不要とする
		46 照度測定	一般照明器具の照度測定を行う。測定箇所は、監督員の指示による。

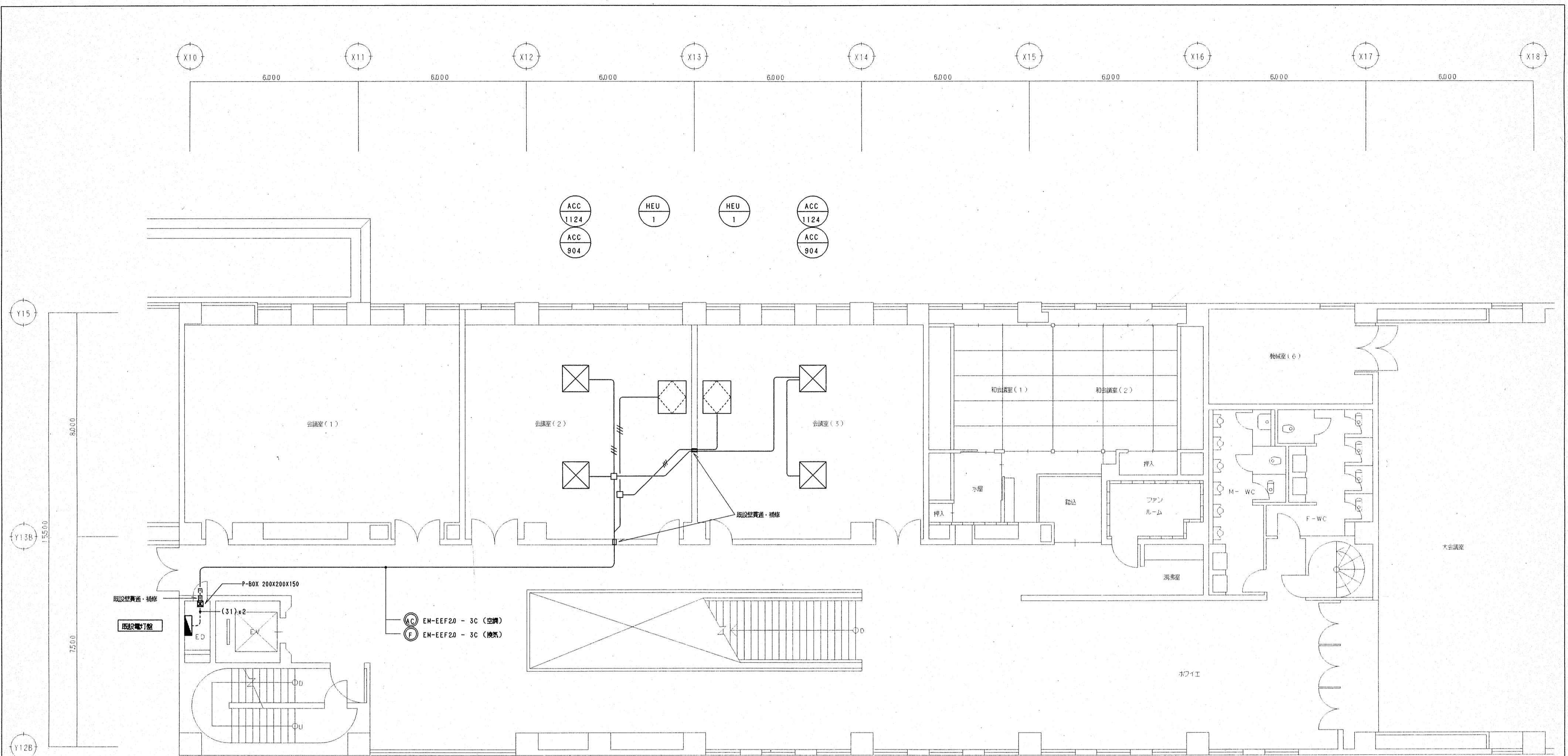
幹線記号			
幹線記号			
L.L.	低圧電灯	S	加湿
L.P.	低圧電力	C	電気炉
H.P.	高圧電力	I	表示
T.E.	電話	I.N.	インターホン
分岐記号			
分岐記号			
1形	1形	PT	電源電圧
2形(△)	2形(△)	GL	100V
3形	3形	GL	100V
4形(△)	4形(△)	GH	100V
5形	5形	GH	100V
6形(△)	6形(△)	RH	100V-200V
7形	7形	EL	100V
8形	8形	PH	100V

表-1「螢光灯器具の安定器回路方式」			
回路記号			
1形	1形	PT	電源電圧
2形(△)	2形(△)	GL	100V
3形	3形	GL	100V
4形(△)	4形(△)	GH	100V
5形	5形	GH	100V
6形(△)	6形(△)	RH	100V-200V
7形	7形	EL	100V
8形	8形	PH	100V

表-2「機器標準取付け高さ」					
名	高	取付け高さ(㎜)	名	高	取付け高さ(㎜)
底面開口部	床	1800-2000	底面開口部	床	1800-2000
底面開口部	床	1800-2000	底面開口部	床	1800
底面開口部	床	1800	底面開口部	床	1800
底面開口部	床	1800	底面開口部	床	1800
底面開口部	床	1800	底面開口部	床	1800
底面開口部</					



◆ 特記及び共通事項		日付: 平成16年11月10日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	製図: S. Kurata
		縮尺: 1/100	図面名称:	電気設備 1階平面図	E - 02
		倉田設計			



* 延設電灯盤改造は下記とする

MCB 2P50AF20AT(1φ200V) x2 (空調・換気) 増設

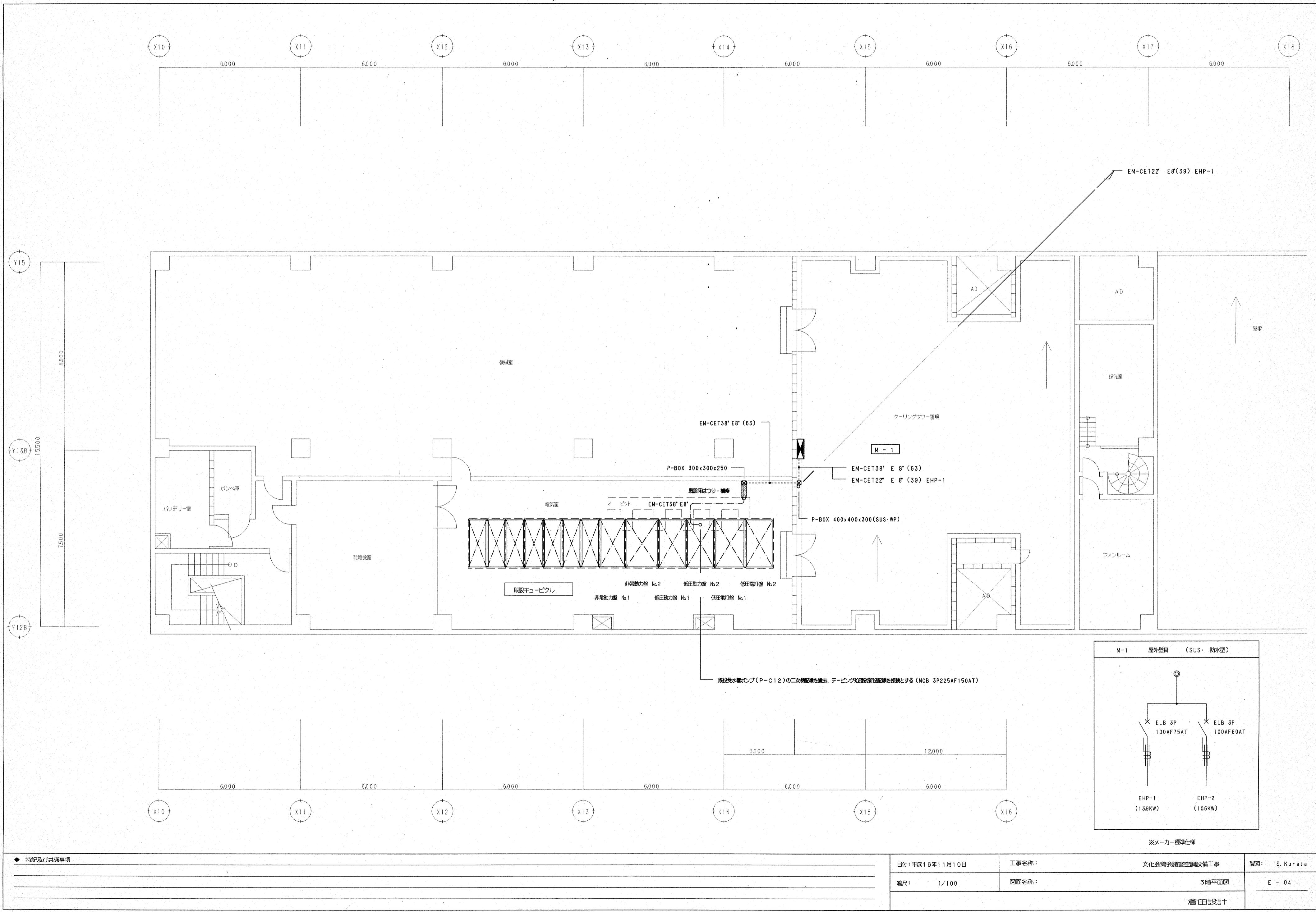
特記なき配管配線は下記とする

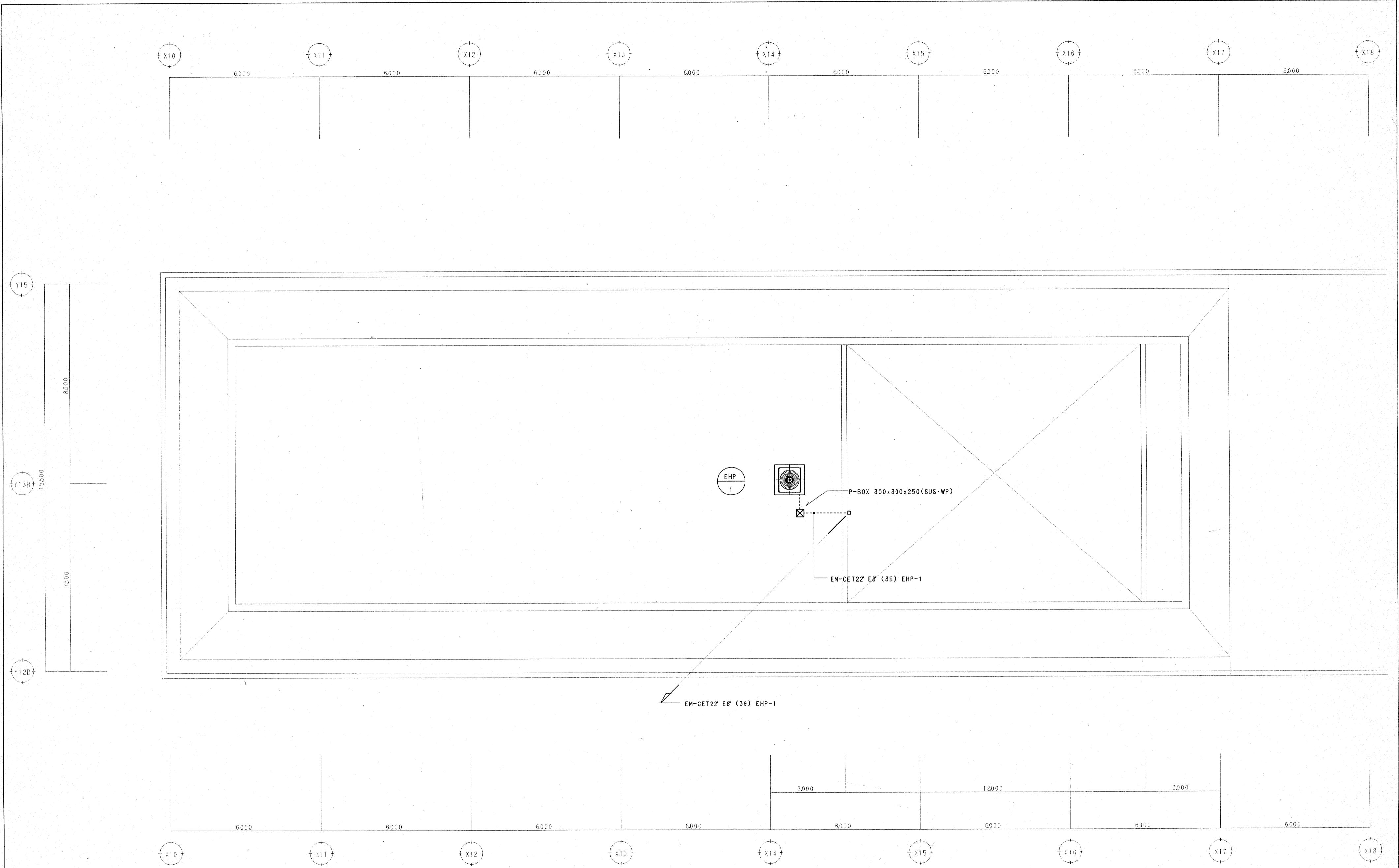
EM-EEF 2.0 - 3C
EM-EEF 2.0 - 3C x 2

ケーブル 配線の芯配線の内 線は接地線とする

◆ 特記及び共通事項

日付: 平成16年11月10日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	製図: S. Kurata
縮尺: 1/100	図面名称:	電気設備 2階平面図	E - 03
		倉田設計計	





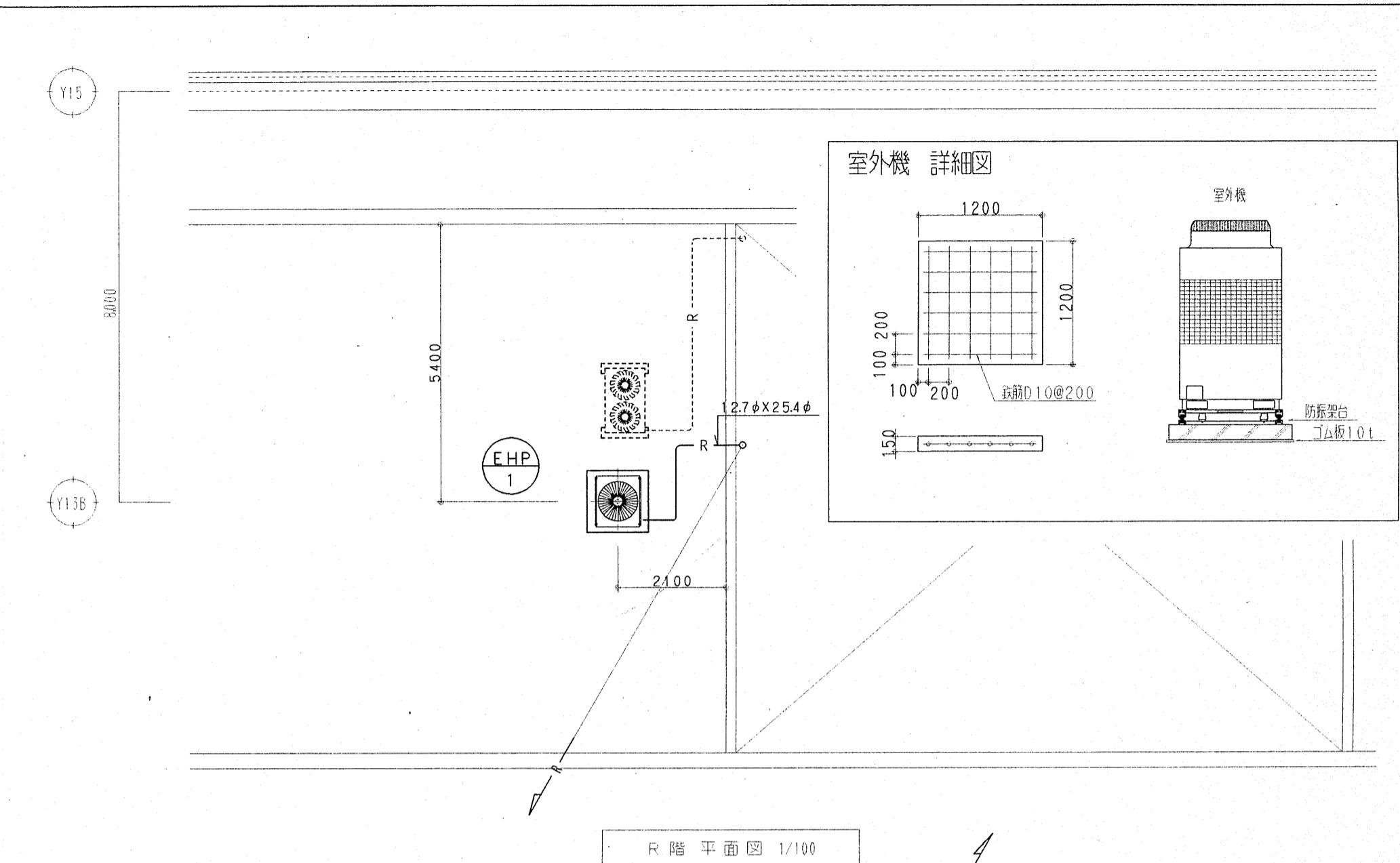
◆ 特記及び共通事項	日付: 平成16年11月10日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	製図: S. Kurata
	縮尺: 1/100	図面名称:	R賄平面図	E - 05
				倉田設設計士

会議室系統機器表

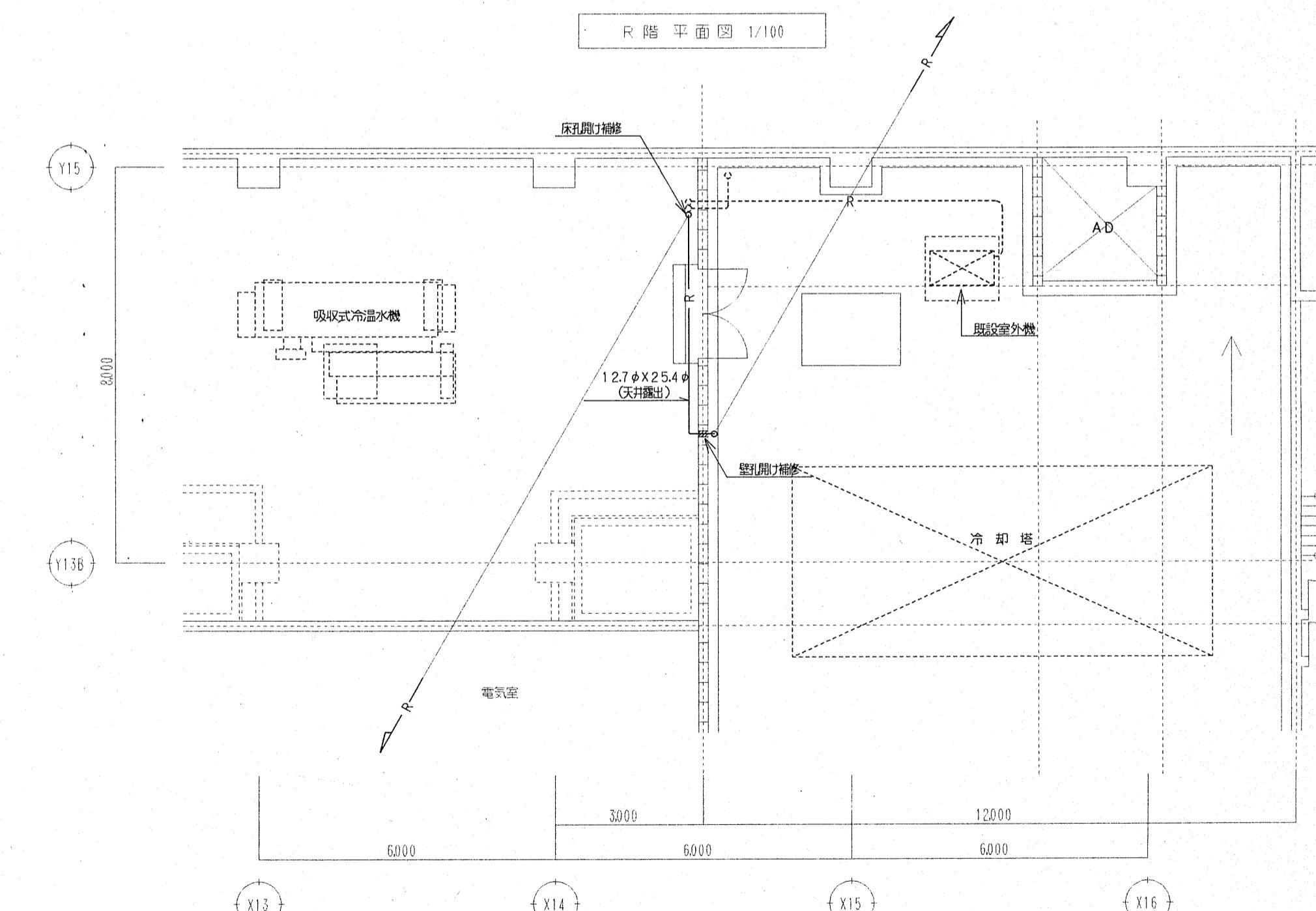
記号	名称	機器仕様	電気容量	台数	設置場所
EHP-1	空冷ヒートポンプ用 インバーターマルチエアコン	室外ユニット (新冷媒) 三菱電機 PUHY-P400M-E	冷房時消費電力 ≈11.39	1	R階
		冷房能力 4.00 KW	暖房時消費電力 ≈11.02		
		暖房能力 4.50 KW	Com 9.6		
		付属品 分岐管、防振架台	Fan 0.38X1		
		基礎・ 防振パッドの上コンクリート基礎150H			
ACC 1124	室内ユニット	天井カセット形(4方向吹出) 三菱電機 PLFY-P112AM-E1	1φ200V	2	第2会議室
		冷房能力 11.2KW	冷房時消費電力 ≈0.17W		第3会議室
		暖房能力 12.5KW	暖房時消費電力 ≈0.17W		
		付属品 リモコンスイッチ、ドレンアップメカ			
ACC 904	室内ユニット	天井カセット形(4方向吹出) 三菱電機 PLFY-P90AM-E1	1φ200V	2	第2会議室
		冷房能力 9.0 KW	冷房時消費電力 ≈0.18W		第3会議室
		暖房能力 10.0 KW	暖房時消費電力 ≈0.18W		
		付属品 リモコンスイッチ、ドレンアップメカ			
HEU-1	空調換気扇	天井埋込型 三菱電機 LGH-80RX4D	1φ200V	2	第2会議室
		仕様 ダクト接続径250φX800m 3/h X200 Pa	消費電力 ≈480W		第3会議室
		付属品 コントロールスイッチ			
		給排気ケル (800 m³/h) X1個、(400 m³/h) X2個			

配管リスト

記号	名称	配管材料・その他	冷媒配管・連絡配線
—R—	冷媒管	冷媒用被膜銅管	① 9.5φ/15.9φ EM-CEE 1.25-2C
—D—	ドレン管	会議室系統 塩化ビニル管	② 9.5φ/19.1φ EM-CEE 1.25-2C
—			③ 9.5φ/22.2φ EM-CEE 1.25-2C
—	矩形ダクト	亜鉛鉄板	④ 12.7φ/25.4φ EM-CEE 1.25-2C
—	丸ダクト	スパイラルダクト	
—	既設		
—	既設ダクト		



R階平面図 1/100

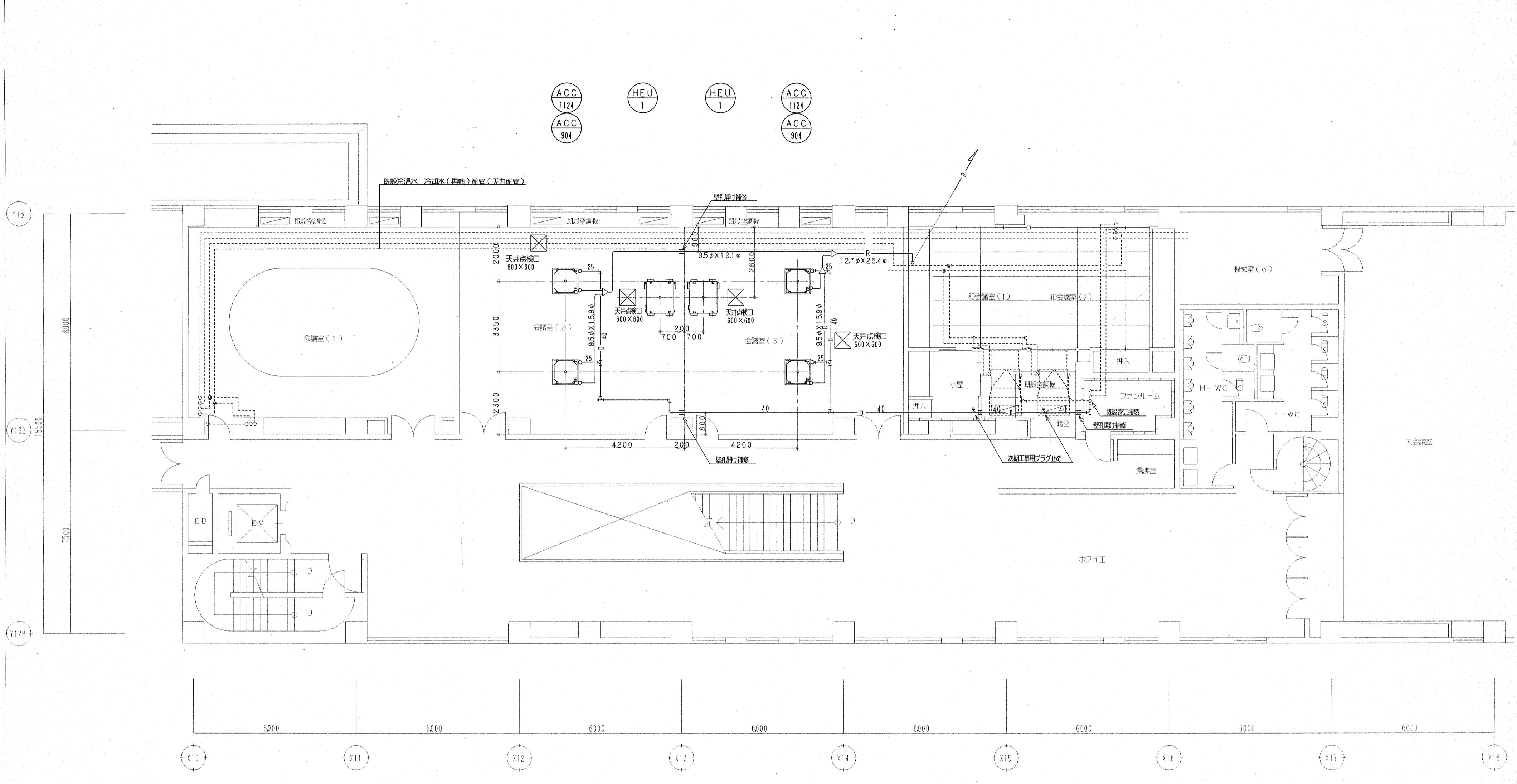


3階平面図 1/100

◆ 特記及び共通事項

日付：平成 16年10月 20日	工事名称：	文化会館会議室空調設備工事	
縮尺：1 / 100	図面名称：	機器表、3階・R階平面図(配管)	M - 01

有限会社 坂下工業

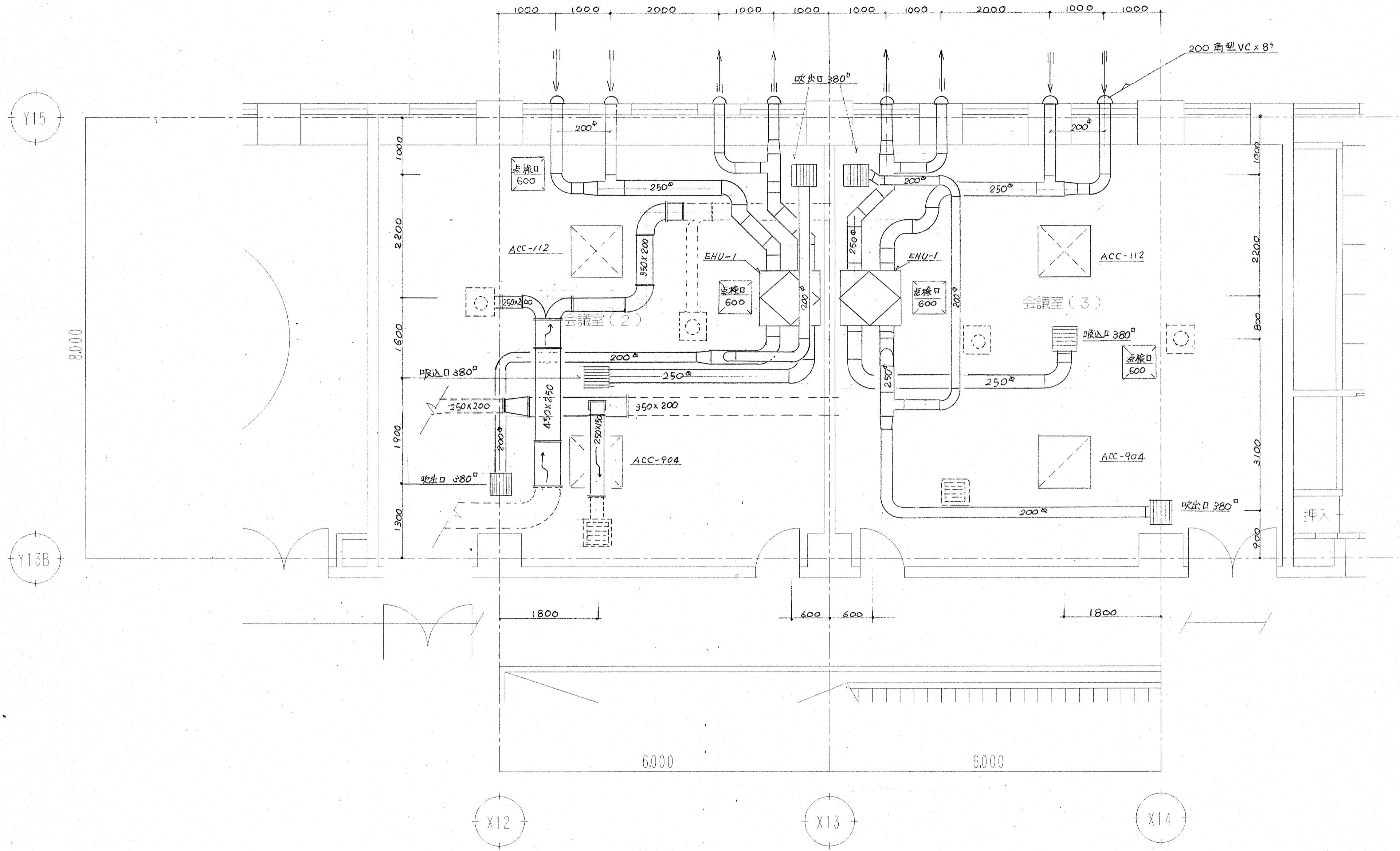


2 階 平面図 1/100

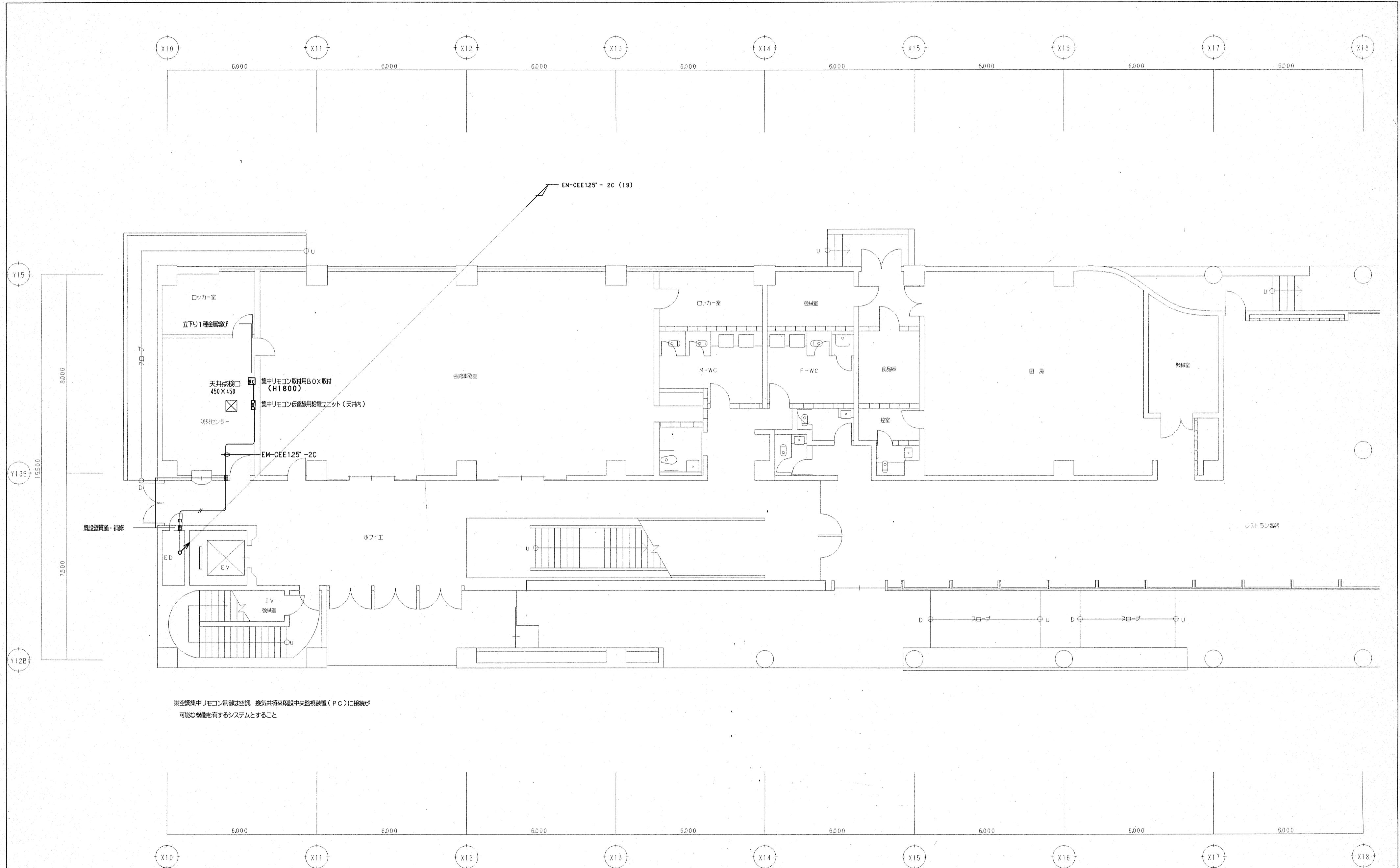
冷媒配管・連絡配線			
(1)	9.5φ / 15.9φ	EM-CEE	1.25-2C
(2)	9.5φ / 9.1φ	EM-CEE	1.25-2C
(3)	9.5φ / 22.2φ	EM-CEE	1.25-2C
(4)	12.7φ / 25.4φ	EM-CEE	1.25-2C

◆ 特記及び共通事項

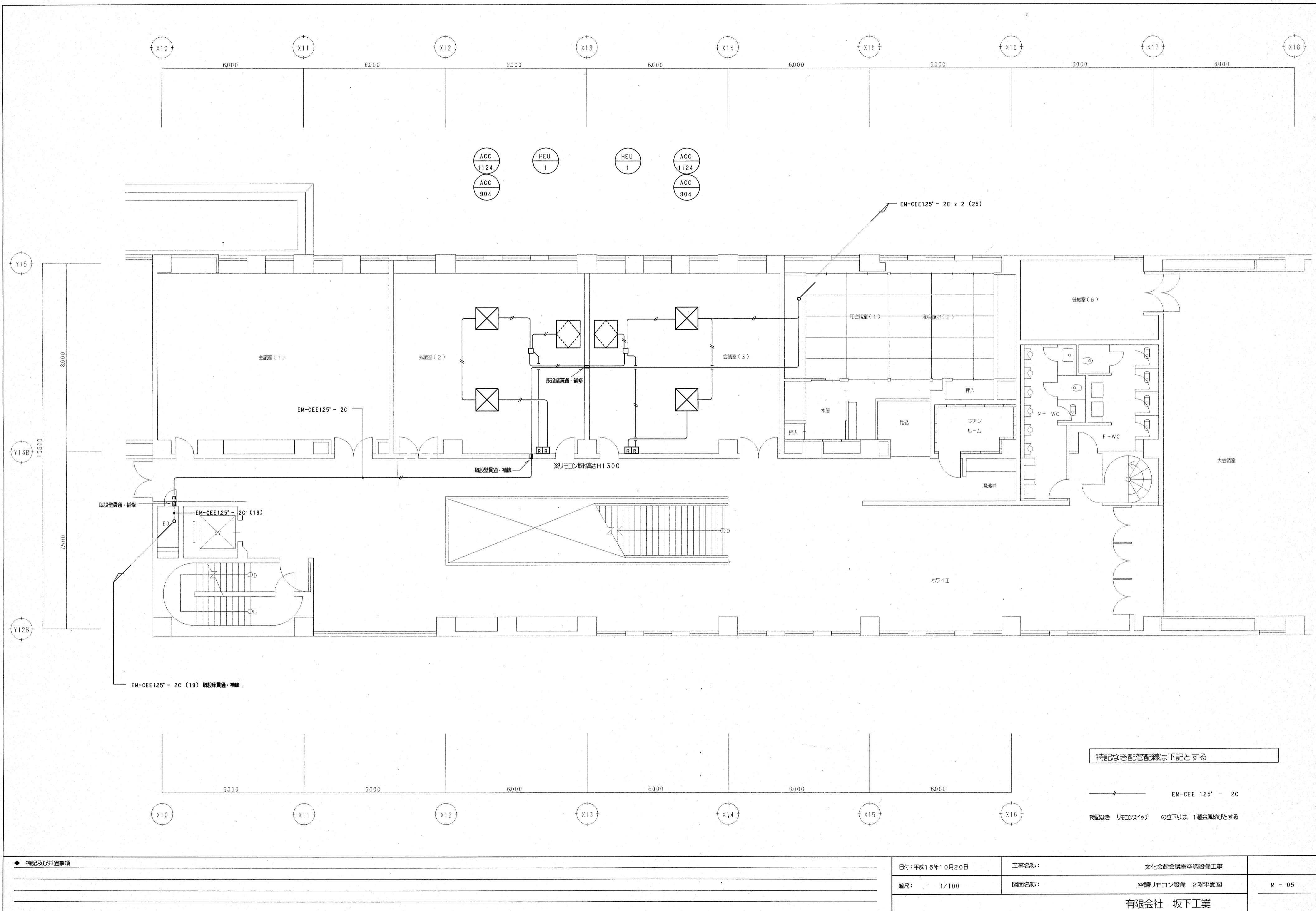
日付：平成 16年10月 20日	工事名称：	文化会館会議室空調設備工事	
縮尺：1 / 100	図面名称：	2階 平面図(配管)	M - 02
有限会社 坂下工業			

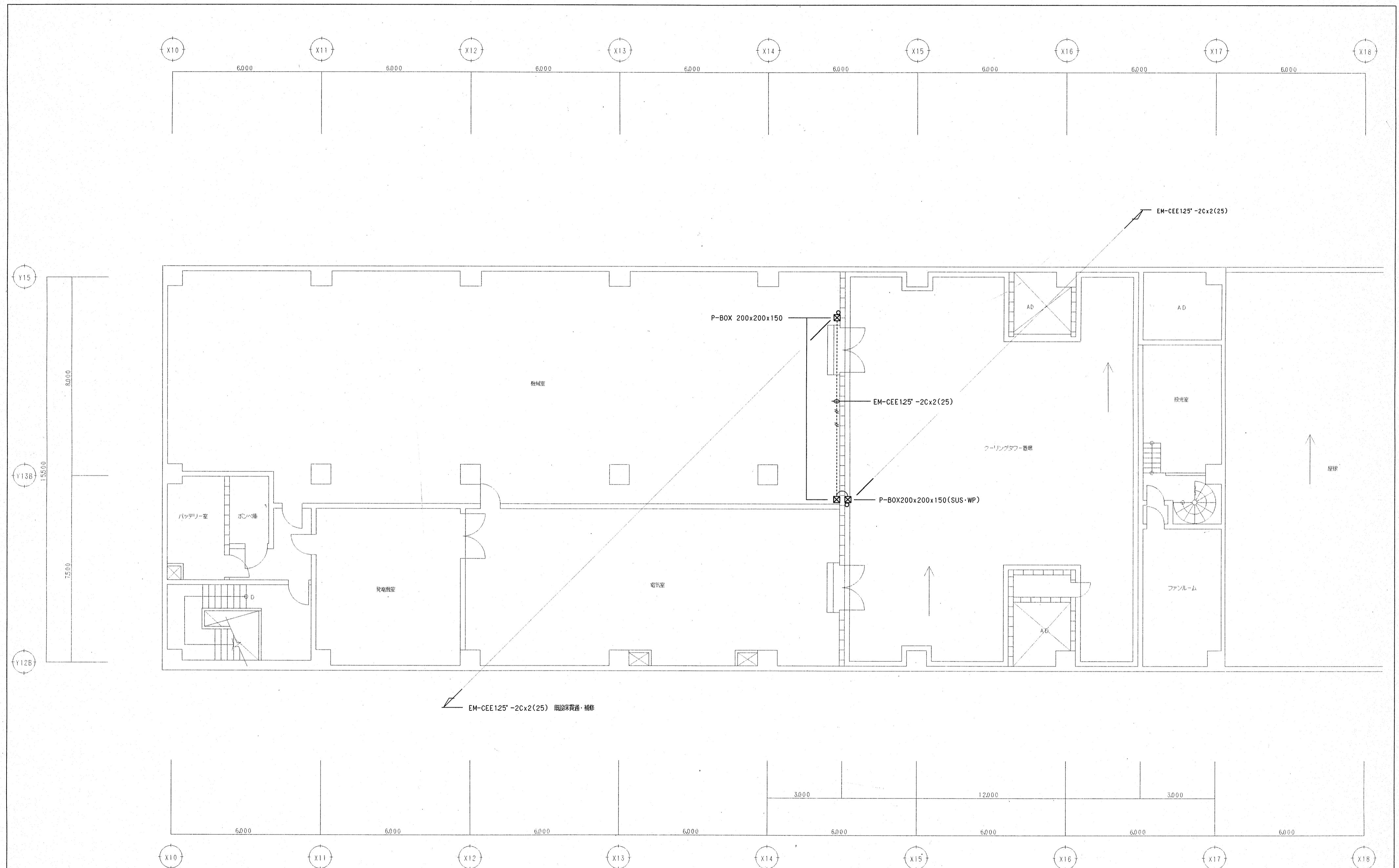


◆ 特記及び共通事項	日付: 平成16年11月01日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	製図: 1/不
	縮尺: 1/50	図面名称:	会議室ダクト図	
	(有)	有限会社 坂下工業		

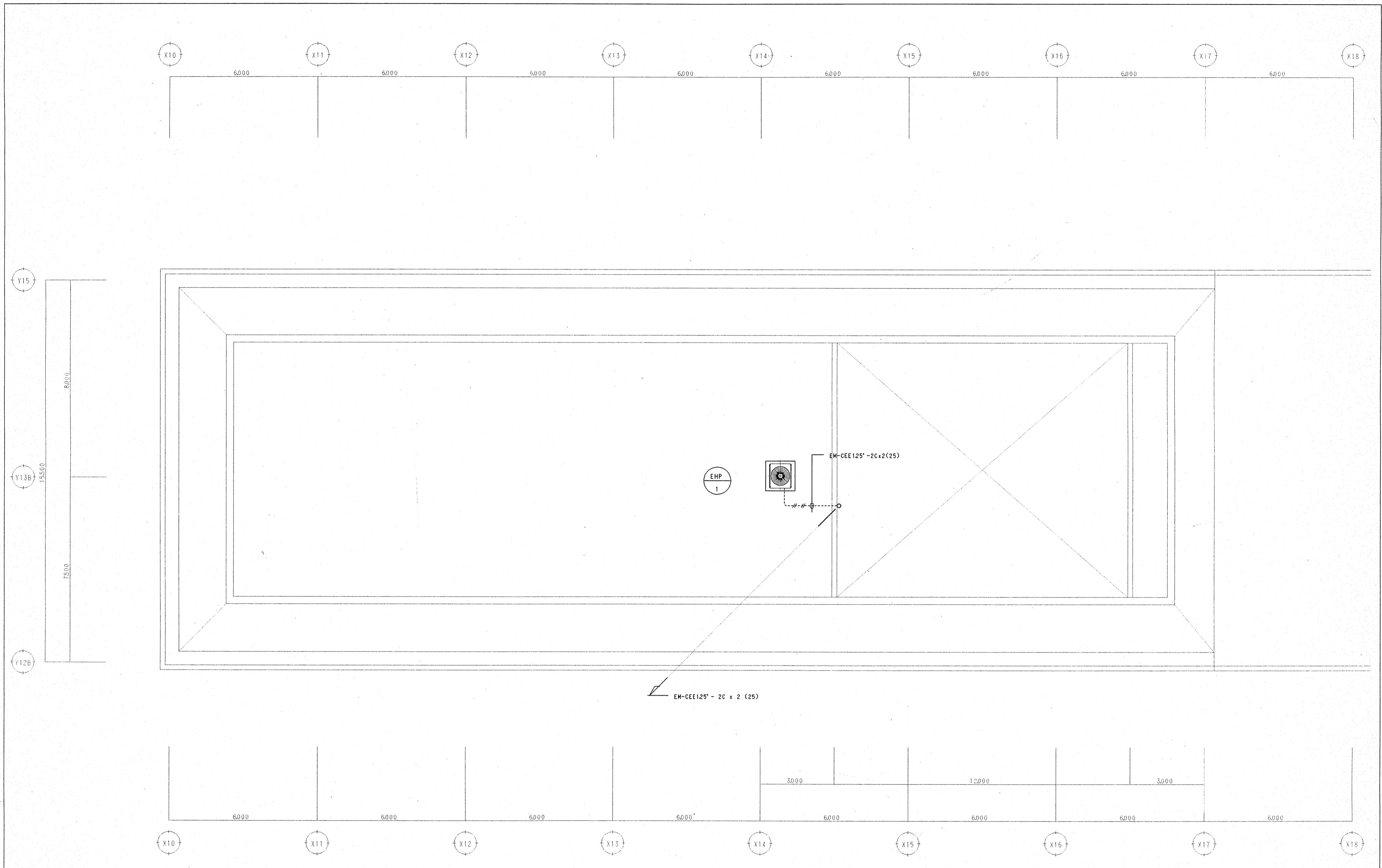


◆ 特記及び共通事項		日付:平成16年10月20日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	
縮尺: 1/100		図面名称:	空調リモコン設備 1階平面図		M - 04
有限会社 坂下工業					



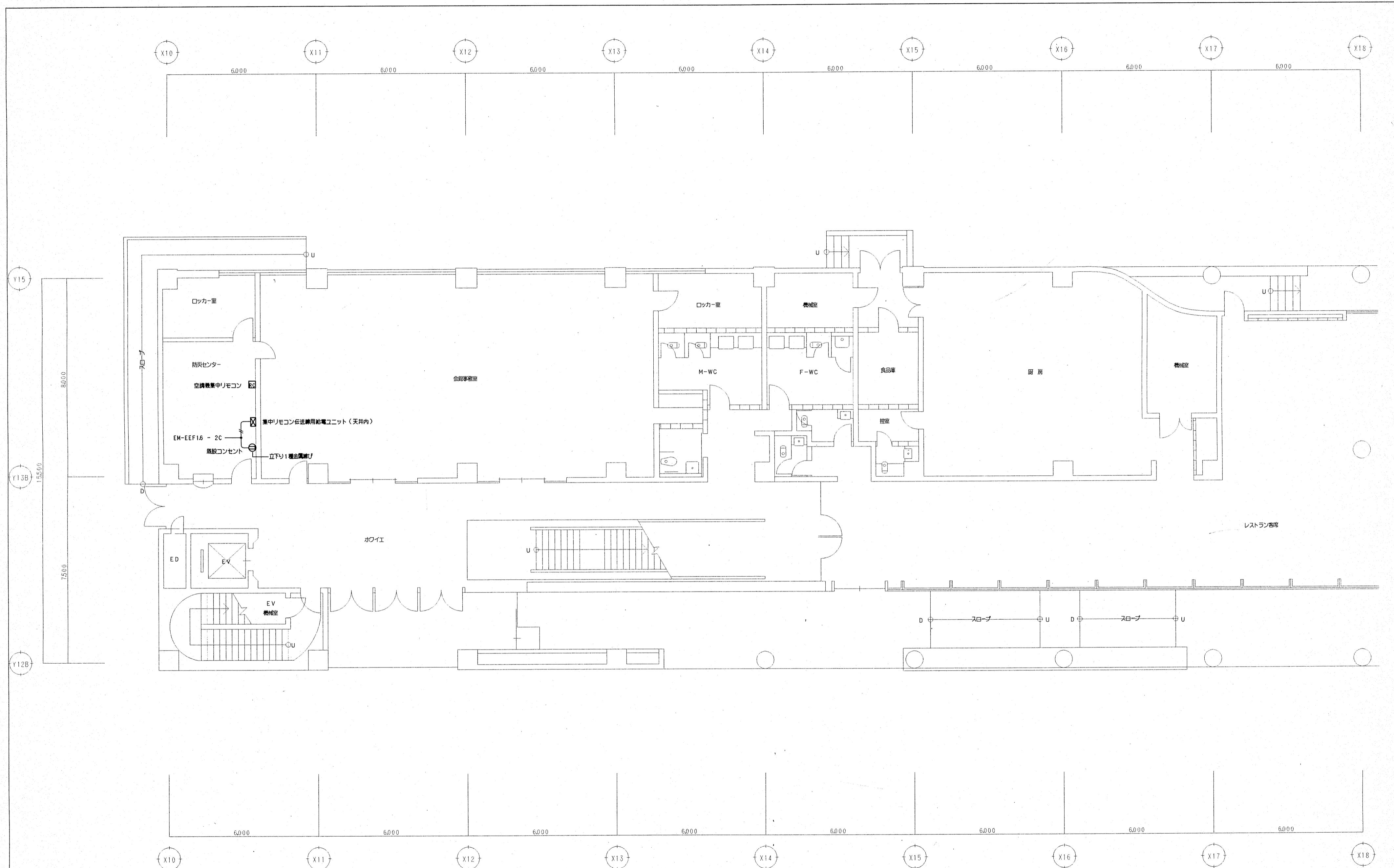


◆ 特記及び共通事項		日付:平成16年10月20日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	
		縮尺:	1/100	図面名称:	空調リモコン設備 3階平面図 M - 06
有限会社 坂下工業					



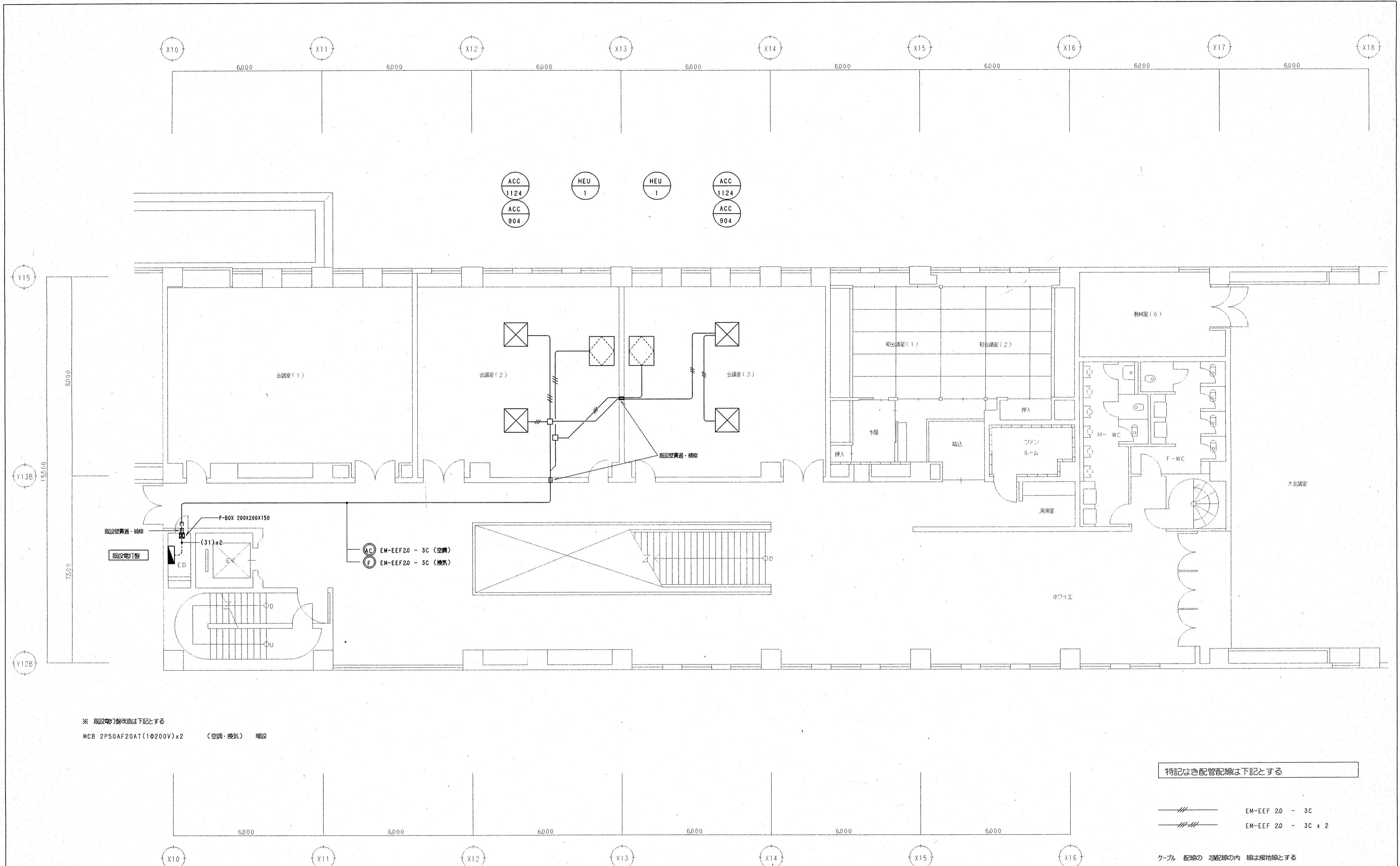
◆ 特記及び共通事項

日付: 平成16年10月20日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	
縮尺: 1/100	図面名称:	空調リモコン設備 R階平面図	M - 07
有限会社 坂下工業			



◆ 特記及び共通事項

日付: 平成16年10月20日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	
縮尺: 1/100	図面名称:	暖気設備 1階平面図	E - 01
有限公社 坂下工業			



◆ 特記及び共通事項

日付: 平成16年10月20日

工事名称:

文化会館会議室空調設備工事

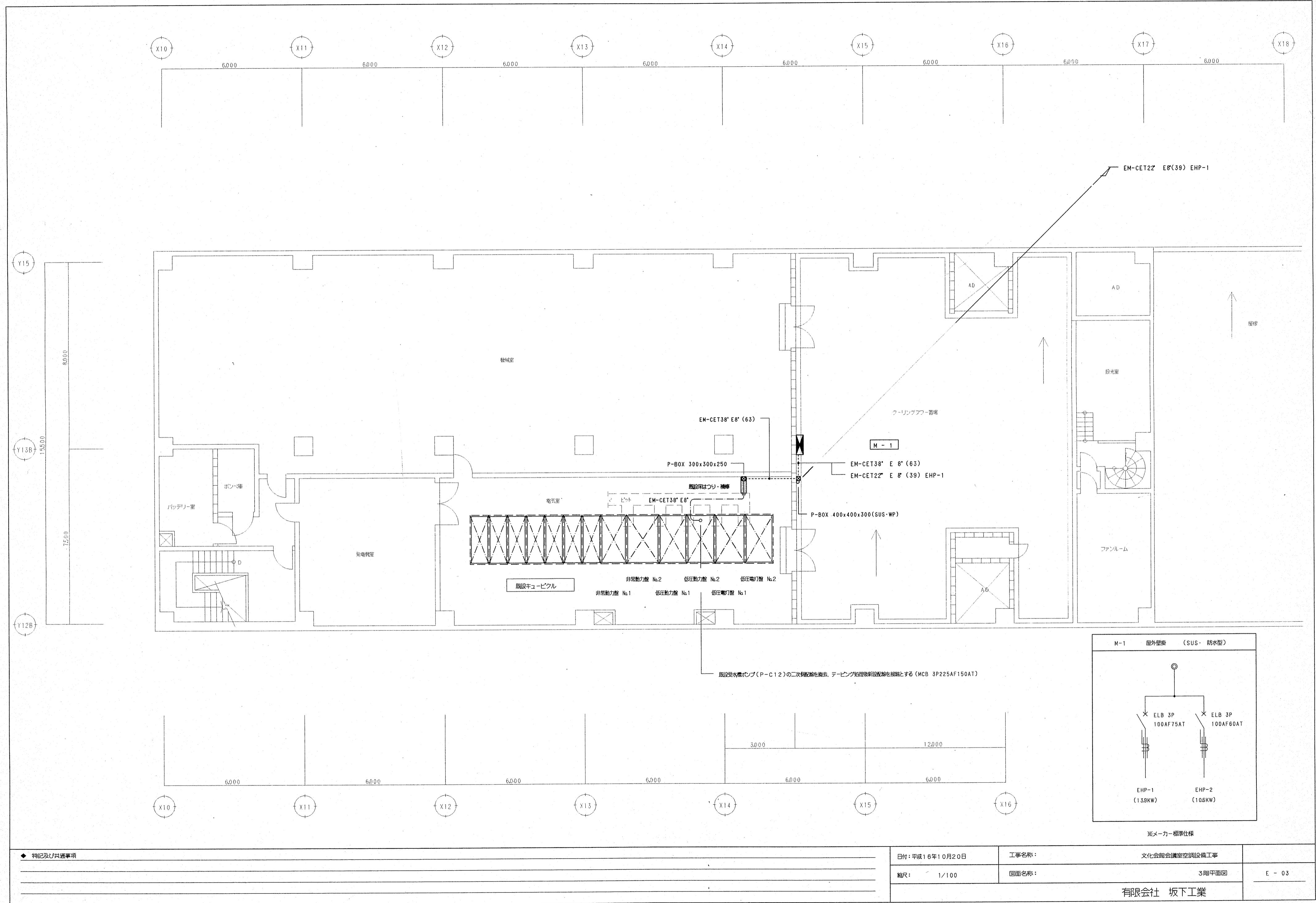
縮尺: 1/100

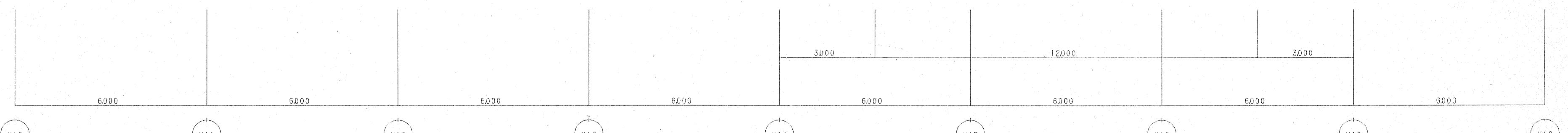
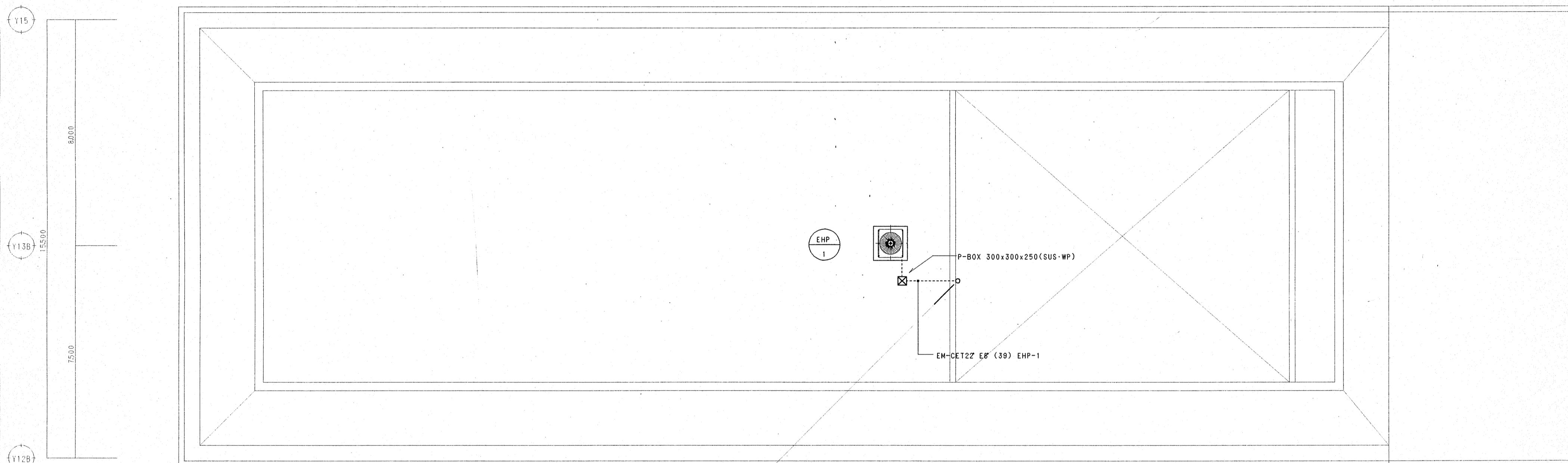
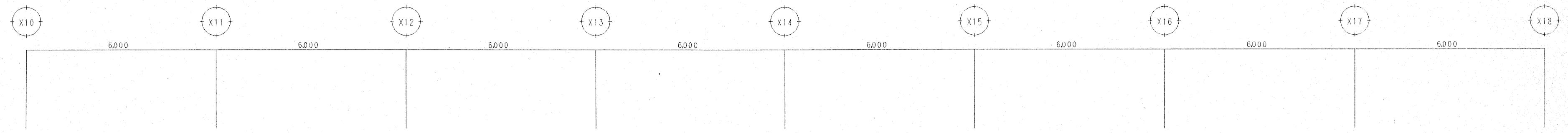
図面名称:

電気設備 2階平面図

E - 02

有限会社 坂下工業





◆ 特記及び共通事項

日付: 平成16年10月20日	工事名称:	文化会館会議室空調設備工事	
縮尺: 1/100	図面名称:	R階平面図	E - 04
有限公社 坂下工業			